

職場体験学習報告

令和8年6月18日、19日 鳴門教育大学附属中学校2年生

鳴門教育大学附属中学校2年生4名に対する職場体験学習を、2日間にわたって実施しました。業務説明や庁舎見学等を通じて、検察庁の業務や刑事手続きの流れを理解するとともに、架空の事件を題材に模擬取調べや模擬裁判を体験することで、法曹の仕事に対する興味を持ってもらえたものと思います。

庁舎見学



日程（概要）

1日目	業務説明、庁舎見学、法廷見学、法務省YouTube視聴・検討
2日目	模擬取調べ、模擬裁判、検察官との座談会

模擬取調べ



裁判所法廷見学



模擬裁判（裁判官役）



検察官との座談会



参加者の感想等

- ・ 模擬取調べ等の際、どんな質問をすれば良いのか、想定外の答えにどう対応したら良いのか考えることが大変でした。模擬裁判では、裁判官として判決を言い渡す際、どれほどの刑にするのか難しく、最後まで悩みました。
- ・ 犯人が逮捕された後、起訴されて裁判となり、その結果刑務所に入るまでの過程で、検察官がどのように関わっているのか知ることができました。
- ・ 悪人を裁くというイメージがありましたが、再犯防止の取組や被害者の支援なども行っていることを知ることができました。